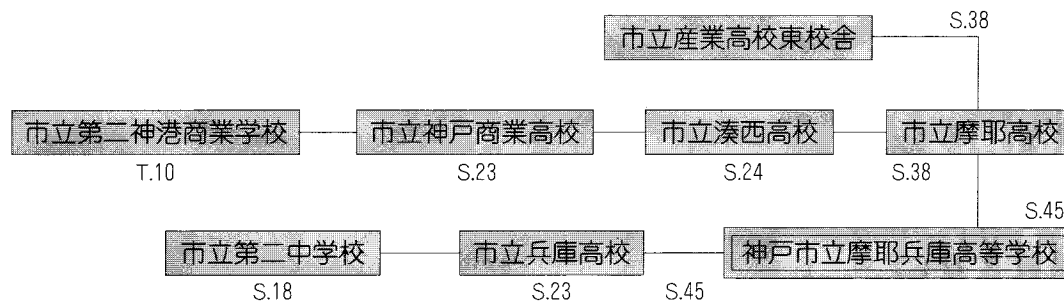


本校の歩み



- 昭和45年4月 神戸市立摩耶高等学校、ならびに神戸市立兵庫高等学校の統合により、神戸市立摩耶兵庫高等学校設立。
校地、校舎は旧兵庫高等学校のものをひきつぐ。
- 昭和53年3月 視聴覚教室新設。図書室改修、音楽教室移転。
- 昭和54年9月 家庭経営室新設。書道室移設、柔道場拡張。
- 昭和55年4月 神戸市立産業高等学校家政科を本校に移管。現在に至る。
- 平成3年12月 中央区東川崎町の現校舎に新築移転。
- 平成9年9月 創立50周年記念式典を挙げる。
- 平成22年4月 昼間部開設

摩耶高等学校

- 大正10年4月 神戸市立神港商業学校(兵庫区会下山町3丁目。現市立神港高校の前身)内に尋常小学校卒業を入学資格とし、午後に授業を行う第二神港商業学校を併置。
- 大正14年3月 上記第二神港商業学校全生徒及び職員の過半数を、第一神港商業学校に吸収。
- 大正14年4月 新たに第二神港商業学校の名で高等小学校卒業を入学資格とし修業年限4力年の夜間甲種商業学校として再発足。
- 昭和23年4月 学校改革により神戸市立神戸商業高等学校と校名変更。
- 昭和24年4月 総合高校となり、新たに普通科生徒を募集したため校名を神戸市立湊西高等学校と変更。
- 昭和32年4月 普通科1年生の募集を停止
- 昭和38年4月 校地移転(灘区千旦通1丁目)に伴い校名を神戸市立摩耶高等学校と変更し、1年生は普通科だけの募集となる。また神戸市立産業高等学校東校舎の生徒を吸収し、新たに全日制課程を併置。
- 昭和44年4月 全日制課程が神戸市立湊川高等学校と統合して、神戸市立赤塚山高等学校となり、定時制課程は神戸市立摩耶高等学校として残存。

兵庫高等学校

- 昭和18年4月 神戸市立第二中学校の名で夜間の中学校として、神戸市立第一中学校(葺合区野崎通1丁目 現市立葺合高等学校の前身)内に併置。
- 昭和20年6月 戦災のため、神戸市立雲中小学校舎に移転。
- 昭和21年9月 神戸市立道場小学校舎に移転。
- 昭和23年4月 学校改革により、神戸市立兵庫高等学校と校名を変更。
- 昭和23年6月 生田区北長狭通4丁目の本校に移転。
- 昭和32年4月 商業科1年生の募集を停止。